

令和3年度石狩市観光プロモーション映像等制作業務委託 公募型プロポーザル実施要領

1. 業務の概要

(1) 業務の名称

令和3年度石狩市観光プロモーション映像等制作業務委託

(2) 業務の目的

平成25年度に観光プロモーション映像を制作したが、道の駅の開業や日本遺産・北前船寄港地船主集落の認定など新たな観光資源が創出された。また、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）に伴うオンライン観光の普及や、コロナ収束後のインバウンド需要を見据えた多言語化の重要性の拡大など、観光情勢が大きく変動していることから、国内外を広く対象とした新たな「観光プロモーション映像」を制作し、イベント、YouTube や SNS など で発信することで、広域的な観光プロモーション及び誘客を図る。

併せて、マイクロツーリズムの気運が高まっていることから、札幌近郊からのドライブ観光客を主な対象とし、*拠点施設の来訪客に他の観光施設等へ足を延ばしていただくため、拠点施設のモニター等で発信する「周遊促進映像」を制作し、市内の周遊促進や観光消費額の増加を図る。

※拠点施設・・・道の駅石狩「あいろーど厚田」、はまなすの丘公園ビジターセンター、浜益温泉 など

(3) 業務内容

「令和3年度石狩市観光プロモーション映像等制作業務委託 仕様書」（以下「仕様書」という。）に記載のとおりとする。

(4) 予算額

契約上限金額 3,000,000 円（税込）

なお、この金額は契約時の予定価格を示すものではなく、本業務の規模を示すものである。

(5) 業務（委託）期間

契約締結日 から 令和4年3月11日（金）までとする。

2. 参加資格要件

本手続に参加できるものは、次に掲げる全ての要件を満たしている者とする。

- (1) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき更生手続の申立てがなされている者（会社更生法にあっては更生手続開始の決定、民事再生法にあっては再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと等、経営状態が著しく不健全でない者であること。
- (2) 会社法（平成17年法律第86号）に基づく会社、特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に基づく特定非営利法人又はその他の法人であって、委託事業を的確に遂行するに足る能力を有する者（宗教法人及び政治活動を主たる目的とする団体並びに石狩市暴力団の排除に関する条例（平成25年石狩市条例第20号）第2条第1項に規定する暴力団及び同条3号に規定する暴力団関係事業者を除く。）であること。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (4) 国税（法人税、消費税及び地方消費税）に滞納がないこと。
- (5) 石狩市の市税（法人市民税及び固定資産税）に滞納がないこと。
- (6) 北海道内に本店、支店又は営業所を有すること。

3. 契約方法

提出された企画提案書及び提案者によるプレゼンテーションの内容を審査する審査委員会を開催し、評価が最も優れている事業者を第1優先契約候補者として選定し、随意契約により委託契約を締結する。

なお、第1優先契約候補者に選定された事業者が辞退した場合、又は「2.参加資格要件」を満たさなくなった場合は、次点者を第2優先契約候補者に選定し、契約の交渉を行うこととする。

また、参加提案者が1者の場合にあっても審査を実施し、提案内容が審査基準を満たすと認められる場合は、その事業者を契約候補者として選定し、随意契約により委託契約を締結する。

4. 参加表明書に関する事項

(1) 提出書類

- ① 参加表明書 <第1号様式>
 - ② 業務経歴書① <第2号様式> (年度、発注者、業務名、契約金額、担当者名を記載し、契約書の写し、業務の概要がわかるものを添付すること。)
 - ③ 平成31・令和2年度石狩市競争入札参加資格者登録名簿に登録されていない者の場合、次に掲げる書類 (写し可)
 - ア. 登記簿謄本
 - イ. 財務諸表 (貸借対照表及び損益計算書) (直近2年度決算分)
 - ウ. 国税の納税証明書 その3の3 (法人税及び消費税及地方消費税)
 - エ. 市税の納税証明書 (法人市民税及び固定資産税) (直近2年度分)
- ※ ア、ウ、エに掲げる書類については、申請時において3ヶ月以内であるものとする。なお、ウ、エに掲げる書類納税証明書に記載されている滞納がないものに限る。

(2) 提出期間 令和3年2月16日(火)～2月24日(水)午後5時まで(持参、郵送ともに必着。)

(3) 提出場所 「10.担当部局(書類提出先・問合せ先)」に提出すること。

(4) 提出方法 持参又は郵送(配達記録、簡易書留、書留のいずれかに限る。)

(5) 参加事業者の決定

提出のあった参加表明書等を審査のうえ参加事業者を決定し、参加表明のあった事業者に対し、審査結果を令和3年2月25日(木)までに電子メールにて通知する。

5. 質疑の受付と回答

(1) 提出書類 質問・回答書 <第3号様式>を使用した文章によるものとする。

(2) 提出方法 電子メールでのみ受付

(3) 受付期間 令和3年2月26日(金)～3月1日(月)午後5時まで(必着)

(4) 回答方法 質問に対する回答は、令和3年3月3日(水)までに参加事業者全員に電子メールにて通知する。

6. 企画提案書に関する事項

(1) 提出書類

次に掲げる書類を提出すること。なお、企画提案書に使用する言語は日本語、通貨は日本円とし、用紙はA4版で、全体で10ページ以内(表紙は含めない。)とすること。

① 企画提案書 <任意様式>

(共通)

- ・ 仕様書に基づき、各事項について具体的な提案をすること。
- ・ 業務の実施手順、実施体制及び業務スケジュールを記載すること。
- ・ 基本条件に掲げるコンセプトに基づき、各映像の内容やイメージを絵コンテなどを用いて具体的に示すこと。
- ・ 制作する映像の画質(2K、4Kなど)を示すこと。
- ・ 基本条件や業務内容の記載事項に加え、その他の効果的な観光プロモーションや市内の周遊促進に係る付加的な取組・内容がある場合は、具体的に示すこと。

- ② 業務見積書及び内訳書 <任意様式>
- ③ 事業者概要書 <第4号様式>
- ④ 業務経歴書② <第5号様式>
- (2) 提出期間 令和3年3月4日(木)～3月12日(金)午後5時まで(持参、郵送ともに必着。)
- (3) 提出場所 「10. 担当部局(書類提出先・問合せ先)」に提出すること。
- (4) 提出方法 持参又は郵送(配達記録、簡易書留、書留のいずれかに限る。)
- (5) 提出部数 正本1部、副本10部(副本については複写可とする。)

7. 審査方法

(1) 契約候補者の選定

企画提案書の審査、評価及び選定は、市職員と有識者で構成する「令和3年度石狩市観光プロモーション映像等制作業務委託公募型プロポーザル審査委員会」を設置して行う。

企画提案書の提出を受けたあと、企画提案者によるプレゼンテーションを行い、評価が最も優れている事業者を第1優先契約候補者として選定する(次点者も決定する。)

なお、本プロポーザルに参加した他の参加者の情報、選定結果及び評価点は公開しない。選定結果については、提案者全員に対し自己の結果のみを通知する。

評価の詳細・評価点・審査の経緯及びその内容は公開しない。また、審査及び結果に関する質問や異議は受け付けられないものとする。

また、応募が多数の場合(5者を超える場合を想定。)は、書類による1次審査を実施し、1次審査を通過した参加者のみプレゼンテーションを実施する場合がある。なお、1次審査結果についても、提案者全員に対し自己の結果のみを通知するとともに、評価の詳細・評価点・審査の経緯及びその内容は公開しない。審査及び結果に関する質問や異議は受け付けられないものとする。

(2) プレゼンテーション

企画提案内容を確認するため、提案者によるプレゼンテーション及び審査委員からの質疑応答を行う。

- ① 実施日時 令和3年3月18日(木) ※予定
- ② 実施場所 石狩市役所 本庁舎3階 301会議室 ※予定
(石狩市花川北6条1丁目30番地2)

③ 企画提案の説明及びヒアリング

1者あたり30分程度(プレゼンテーション:20分、質疑応答:10分程度)を予定。

④ 審査項目 表1のとおり

⑤ 最高得点者が2者以上ある場合(同点の場合)の決定方法

上記④審査項目のうち「特定テーマ」の合計点が高い者を契約候補者に選定する。なお、「特定テーマ」の合計点も同点の場合は、審査委員会の協議により決定する。

⑥ 参加者が1者となった場合は、委員の総合計点が最低基準点(6割)を超えた場合に限り契約候補者として決定する。

⑦ 委員の総合計点が最低基準点(6割)を超えない場合は、契約候補者として認めない。

⑧ その他

会場にノートパソコン(windows)、HDMIケーブル、RGBケーブル、プロジェクター及びスクリーンを用意する。なお、参加者がパソコンを持参することも可能である。

プレゼンテーションの日時及び場所については、別途通知する。

表1 審査項目一覧

審査項目	内容	配点	審査の視点
業務遂行能力	企業の業務内容及び実績	5	国、北海道や他自治体等において、映像制作に関する業務の実績を有しているか。
	業務実施体制	5	業務を実施する上で資格、経験、専門知識や人数等、適切な業務実施体制を有しているか。
	業務経費	15	見積もりの経費は、内容に対して妥当か。
工程計画	業務フロー・スケジュール	10	業務フロー及びスケジュールは適正か。
特定テーマ	観光プロモーション映像	25	映像内容は、観光資源の魅力を最大限活用し、印象的かつ話題性があり、来訪意欲を喚起する内容か。
	周遊促進映像	25	映像内容は、各観光施設等の深い情報や周遊ルート等を示せるものであり、拠点施設で視聴した観光客が「ついでに行ってみよう」、「帰りに寄ってみよう」という意欲を喚起する内容となっているか。
	創意工夫	10	基本条件や業務内容の記載事項に加え、その他の効果的な観光プロモーションや市内の周遊促進に係る付加的な取組・内容が含まれているか。
プレゼン能力	プレゼンテーションの適切さ	5	企画提案書に係るプレゼンテーションは分かりやすく明確な説明であったか。また、質疑に的確に回答ができていたか。
合計		100	

(3) 審査結果

審査結果は、プレゼンテーション参加者に対し、「企画提案書の審査結果について」＜第6号様式＞により審査後7日以内に電子メールで通知する。

8. スケジュール

表2のとおり

表2 スケジュール

内容	スケジュール
参加表明書の提出期間	令和3年2月16日(火)～2月24日(水) 午後5時(必着)
質問期間	令和3年2月26日(金)～3月1日(月) 午後5時(必着)
企画提案書等の提出期間	令和3年3月4日(木)～3月12日(金) 午後5時(必着)
プレゼンテーション審査	令和3年3月18日(木)を予定
結果通知	審査後7日以内
契約手続き	令和3年4月上旬
契約期間	契約締結日から令和4年3月11日(金)

9. その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語は日本語、通貨は日本国通貨とする。
- (2) 企画提案に要する全ての費用は、提案者の負担とする。
- (3) 次の条件のいずれかに該当する場合は、審査の対象から除外する。
 - ① 企画提案書の内容に虚偽の内容が記載されている場合
 - ② 企画提案書に記載がない事項に関する提案が含まれている場合
 - ③ 関係者に対して工作等不当な活動を行ったと認められる場合
 - ④ 企画提案書が定められた提出方法、提出先及び提出期限に適合しない場合
- (4) 提出期限以降の企画提案書の差替又は再提出は認めない。
- (5) 参加者から提出された関係書類は返却しない。
- (6) 参加者から提出された企画提案書は、当該審査以外で提案者に無断で使用しない。
- (7) 提出された企画提案書の機密保持には十分配慮する。
- (8) 参加表明書又は企画提案書の提出後に辞退する場合には、辞退理由等を記載した辞退届<第7号様式>を提出すること。辞退することによって、今後の石狩市との契約等に不利益な取扱いをするものではない。
- (9) 石狩市議会令和3年第1回定例会で令和3年度当初予算(案)が否決された場合は、本プロポーザル審査を中止する。なお、申請等に要した費用は提案者の負担とする。
- (10) コロナの感染が拡大し、主要なイベントが中止するなど、十分に魅力を映像に収めることができないと本市が判断した場合は、受託者と協議の上、業務を中止する場合がある。その場合、変更契約を締結し、既に業務を履行した部分に係る経費は委託者の負担とし、受託者に支払うものとする。

10. 担当部局（書類提出先・問合せ先）

石狩市企画経済部商工労働観光課観光担当（担当：中村・渡部）

〒061-3292 石狩市花川北6条1丁目30番地2

TEL : 0133 - 72 - 3167（直通）

FAX : 0133 - 72 - 3540

E-mail : kankou@city.ishikari.hokkaido.jp